

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会			会議場所 第3委員会室 担当職員 山内
日 時	平成27年2月17日(火曜日)		開 議	午後5時15分
			閉 議	午後5時24分
出席委員	石野 田中 三上 小川 奥野 山本 木曾 堤 (西口議長)			
執行機関出席者				
事務局	山内次長			
傍聴	可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

17:15

〔事務局説明〕

年長委員を臨時委員長として、委員会を開会し、新委員長の選出を行っていただく。
年長委員の田中委員、委員長席へ。

〔田中臨時委員長 委員長席へ移動〕

< 田中臨時委員長 >

ただ今から開会する。新委員長が選出されるまでの間、議事を進めさせていただきます。
よろしく願います。

1 委員長・副委員長の互選について

< 田中臨時委員長 >

これより委員長の互選を行う。選挙の方法については、会議規則第126条の規定により、投票又は指名推選による。どちらの方法で行うか。ご意見を。

< 堤委員 >

指名推選で。

< 田中臨時委員長 >

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

< 田中臨時委員長 >

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。

それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

< 田中臨時委員長 >

異議なしと認め、石野委員を委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

< 田中臨時委員長 >

異議なしと認め、よって石野委員が委員長に当選された。

〔石野委員長 委員長席交替〕

<石野委員長> あいさつ

<石野委員長>

次に、副委員長の互選を行う。選挙の方法について、投票又は指名推選のどちらの方法で行うか。ご意見を。

<木曾委員>

指名推選で。

<石野委員長>

指名推選により行うことに異議はないか。

(異議なし)

<石野委員長>

異議なしと認め、選挙の方法は指名推選とする。

それでは、私から指名したいと思うが、これに異議はないか。

(異議なし)

<石野委員長>

異議なしと認め、田中委員を副委員長に指名する。これに異議はないか。

(異議なし)

<石野委員長>

異議なしと認め、よって田中委員が副委員長に当選された。

〔田中副委員長 副委員長席へ移動〕

<田中副委員長> あいさつ

2 審議会委員等の推薦について

京都中部広域消防組合議会議員 4名

亀岡市防災会議委員<委員長>

〔事務局説明〕

京都中部広域消防組合議会議員4名と亀岡市防災会議委員、こちらについては、申し合わせにより、委員長のあて職となっているが、それぞれ選出をお願いする。

<石野委員長>

最初に、京都中部広域消防組合議会議員について、定数は議長を除いて4名だが、どのように取り扱うか、ご意見を。

<堤委員>

まずは、委員長に出ていただきたい。次に、新清流会から1名、緑風会から1名、共産党議員団から1名、合計4名でどうか。

<石野委員長>

他に意見は。

(意見なし)

<石野委員長>

他に意見なしとして、堤委員の意見のとおりとさせていただきます。
各会派から、名前の確認を願う。

<堤委員>

新清流会からは、石野委員長と私でよろしく願います。

<田中副委員長>

共産党議員団からは、私でよろしく願います。

<木曾委員>

緑風会は、私でよろしく願います。

<石野委員長>

ただ今、各会派から言っていたいただいた4名を選出することでよろしく願います。
全員了

<石野委員長>

次に、亀岡市防災会議委員について、申し合わせのとおり、委員長を選出することで異議はないか。

(異議なし)

京都中部広域消防組合議会議員

田中豊、木曾利廣、石野善司、堤松男

亀岡市防災会議委員

石野善司

3 その他

なし

<石野委員長>

今後、委員会運営について、ご協力のほどよろしく願います。
これにて散会とする。

17:24 閉議